



いすぐみだより 12月

尚徳福祉会 とちょう保育園



秋から冬へ移り変わりましたが、日中は日もさして暖かい時間もあります。りす組の子どもたちは元気いっぱい、戸外活動が大好きです。「緑ぼうしチーム（低月齢）」「赤ぼうしチーム（高月齢）」それぞれ別の場所へ出発します。みんなが歩きたい！〇〇ちゃんと手を繋ぎたい！今日はバギーに乗る！それぞれどうしたいか気持ちを伝えてくれます。冷たくなってきた風を受けても笑顔で、赤や黄色に色づく葉っぱを拾い大事に握りしめています。お昼寝から覚めおやつが終わると小グループに分かれ、ままごと、パズル、ブロックなどそれぞれゆっくりと遊びこめるように工夫して過ごしています。月齢の差をあまり感じないような姿もあります。低月児も高月児に声をかけられ一緒に楽しく遊ぶ姿を多く見かけます。着替えの時も自分で一生懸命脱いでみようとしたり頑張ってズボンを履こうとしています。出来ることが増えて、驚きと感動の毎日です。

2021年最後の一ヶ月楽しく過ごしていきたいです。

みんな一緒にいっぱい遊ぼう

- ・「はいどうぞ」 砂場で型抜きを使いケーキやお菓子に見立て友だちや保育士との簡単な言葉のやり取りを楽しみ遊びを広げます。
- ・「ぼかぼかあったか」 寒い季節になります。これからはむっくりくまさん、ロンドン橋、おしくらまんじゅうなど歌に合わせて体を寄せ合い楽しんでいきます。

12月の目標

- ・衣類の着脱を保育士と一緒に、また見守られながらやってみようとする。
→自分でやってみたい、自分でできるという気持ちを尊重しながら、時にはさりげなく手助けをしていきます。
- ・保育士や友だちと身振りや言葉を使ってやりとりすることを楽しむ。
→伝えたいことを受け止められる中で、伝えることが楽しいと感じられるようにしていきます。



クリスマスの曲が聞こえてくると冬の始まりですね。サンタさんって何だろう、プレゼント持ってきてくれるのかな？みんながわくわくする季節です。

クリスマスの絵本を紹介します。



5人のひよこちゃんの家でもサンタさんがくるかとても楽しみ。おかあさんは買い物に出かけいちごやケーキなどたくさん買ってきました。お父さんも帰り楽しいイブを過ごしてベッドにはいり楽しみにクリスマスの朝を待ちます。



大きなツリーに動物のオーナメントがたくさん。それぞれ欲しいプレゼントが裏に書いてあります。みんなに届くでしょうか？少し長いお話ですが、とても絵が可愛く夢があります。見ているだけで楽しくなります。お部屋に飾ってもいいですね。